

グリーンピールのインターバル期間について

日本に入ってきた当時のグリーンピールは“5days”の1コースのみでした。その後グリーンピール JAPAN 代表淵上が 5days のインターバルメニュー（5days の間のメニュー）として 1day などのメニューが出来ました。これはお客様が定期的に通ってもらえるように 5days のインターバルを埋めるためのコース（5days 以外）です。

【本来の 5days とは…】

- 1年に“5 days×1回”+“ダーマ化粧品の日常使い”だけで効果を得られるトリートメント
- 3か月に1回のケアでもターンオーバーは正常な状態が続くので肌コンディションは低下しません。（3か月の維持能力）
- 5days 後の一か月間は、他トリートメント（超音波や他機器含む）を行うとオーバートリートメントとなる為、何もしない事。
- 1回のトリートメントで顔～首に 2.5g 以上使用するのは、血管拡張などにより発熱する場合があります危険とされています。これ以上は絶対に入れてはいけません。（1回のトリートメント範囲は A4 サイズ※両掌サイズ）

<5days を 3 か月間に連続して行う場合の注意>

- 5days 後は、28日（約一か月）は期間を開けて次の 5days を行う。
- 3か月間は他のトリートメント（グリーンピール以外も含む）は何もしない事。（余計な事は一切しない事）

上記 5days がグリーンピールの基本となり前提となります。

しかし、5days のみではサロンの経営をして行くのは難しいという事で、淵上代表によりインターバルメニューとして 1day コースが作られました。（年に 1 回では無く、定期的に通っていただけるコース）

その後、独逸シユラメック社でも NEW グリーンピール（フレッシュアップ・エナジー）コースが作られ、世界のグリーンピール基本コースとなりました。

グリーンピールは“5days”がメインとなり、他コースはインターバルメニューです。

※ ただし 3days は 5days にかなり近いコースとなりますので、他インターバルメニューとは分けて考えてください。

3days はハーブの量だけでなく、コンセントレイト調合の関係性から 5days に近い効果の高いトリートメント

1ヶ月 3g まで入れて良いと言う訳ではありません。ハーブを入れ過ぎて高熱が出たり、倒れたりした事例もございます。

お客様の体調、肌状態に合わせてトリートメントを行うことも大前提です。

ハーブは、48 時間で肌へと入り込みますが、肌のポテンシャルピークは 2 週間後が目安です。5days（3days）以外のどのコースも 2 週間のピークを過ぎてから行うことが理想的です。

グリーンピール各コースのインターバル期間

コース名	インターバル期間 次回のグリーンピールを行うまでに必ず空ける期間
グリーンピール 5days ※生ハーブの場合も同じ	28日 (約1ヶ月) 後以降 ※ メンテナンス目的の場合は3カ月に1回ペース
グリーンピール 3days	28日 (約1ヶ月) 後以降
ポアーズトリートメント	14日 (2週) 後以降
センシダームトリートメント	14日 (2週) 後以降
メラウエーブトリートメント	14日 (2週) 後以降
レズベラ 2days	14日 (2週) 後以降
スペシャル 1day ※生ハーブの場合も同じ	14日 (2週) 後以降
トライアルスペシャル 1day	14~21日 (2~3週) 後以降
タイムコントロール 2days	14日 (2週) 後以降
NEW GP エナジー 1day	14日 (2週) 後以降
NEW GP フレッシュアップ	7日 (1週) 後以降
ボディ 1day	14日 (2週) 後以降 ※同じ箇所を行う場合は 28日 後以降~
ソフト 1day	14日 (2週) 後以降
55sec	10日 後以降
ヘッドグロウ (1day)	14日 (2週) 後以降
メラプレミアム 2days	21~28日 (3~4週) 後以降
メラホワイト 1day	14日 (2週) 後以降
メラ&エイジング 2days	14日 (2週) 後以降
3D グリーンピール 1day	14日 (2週) 後以降
MELA55	10日 後以降
MELARESU45M	10日 後以降